				_				
ı	CAD実習		担	. 当 :	者名	髙井 英光		
	建築学科建築設	計コース	ł	受業ス	方法	実習		
	1.5単位 1学年	開講期	心修			授業時間数	54時間	
				あお	トバ其木場	作を学ご		
		る「JWW」を使用し	·、凶॥前	IAX 40	より、本本珠	1上で 1 ×9,º		
標 グ ズ)	CAD検定3級お	よびCAD検定2約	及合格レ^	ミルの)技術を習得	させる。		
要			り芯記号」	芯記号」・「柱・壁・間仕切壁」などおよび「平面詳細図」・「立面				
		授業内容				授業内容	3	
1	オリエンテーション			19	平面詳細図Aの			
2	JWW-CADの基本操	作1		20	平面詳細図Aの	の作図2		
3 JWW-CADの基本操作2				21	平面詳細図Aの	の作図3		
4 JWW-CADの基本操作3				22	立面図Aの作品	立面図Aの作図1		
5	「階段平面図」の作図]1		23	立面図Aの作品	☑2		
6	「通り芯・寸法・通り芯	記号」の作図1		24	立面図Aの作品	⊠ 3		
7	「柱・壁・間仕切壁」の	作図1		25	平面詳細図B0	0作図1		
8	「壁と窓」の作図1			26	平面詳細図B@	0作図2		
9	「階段平面図」の作図]2		27	平面詳細図B0	D作図3		
10	「通り芯・寸法・通り芯	記号」の作図2		28	立面図Bの作図	☑1		
11	「柱・壁・間仕切壁」の	作図2		29	立面図Bの作図	4 2		
12	「壁と窓」の作図2			30	立面図Bの作図	₫3		
13	「階段平面図」の作図]3		31	平面詳細図Cの	の作図1		
14	「通り芯・寸法・通り芯	記号」の作図3		32	平面詳細図Cの	の作図2		
15	「柱・壁・間仕切壁」の	作図3		33	平面詳細図Cの	の作図3		
16	「壁と窓」の作図3			34	立面図Cの作図	1		
17	CAD3級総合問題			35	立面図Cの作図	2 2		
18	確認テスト			36	確認テスト・まと	め		
	テスト		10%	学	習FB方法	成績表送付		
合	学習態度·出席	率	30%	,				
レポート 60% 出席率80%以上SS 1870~79点C60~ 1870~79~						90~100点A80~89 69点D59点以下は不		
	合計		100%)-	2027 H I III4	合格	- 2 WY 20 W V 19.1.	
割合			型学習≫30%	A≪	主体的参加型	学習≫20% G≪海外体	☑感型学習≫0%	
一級建築工事務所所長								
	年 的 標グズ) 要 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18	世 1.5単位 1学年	## 1学年	世 1.5単位	1.5単位	1.5単位 日本 1.5単位 日本 1.5単位 1.5世位 1.5世位	1.5単位 現場 水・選 水・運 水・運 水・運 水・運 水・運 水・運 水・運 水・で 木・で 木・で 木・で 木・で 水・で 木・で 木	

	シラバス								
科目	名	材料工学		担	当	者名	外塚 浩幸		
学 科	4	建築学科建築設	計コース	技	受業ス	方法	講義		
認定單	单位	4単位	開講期				授業時間数	72時間	
開講学	学年	1学年	必・選	必修			424 714 V 114 794		
授業目	目的	建築材料の規格	各や物理的性質を	理解する	0				
授業目 (ラーニ アウトカ.	ング	げの材料が変化	こしており、建築材	料に関す	る知	識も重要性		近年、構造や住仕上 字の材料の知識習得 る。	
授業棚	既要						らげながら解説する こついて解説する。	。後期は仕上げ材お	
			授業内容				授業内容	:	
	1	材料工学のガイダン			19	レンガ・タイル			
	2	建築材料の歴史と種	類、用途、環境と建材に	こついて	20	瓦 石材			
	3 木材1 木材の種類と主な性質1				21	土壁·左官材料	ŀ		
	4	1 木材2 木材の種類と主な性質2			22	ガラス			
	5				23	下地用ボード類 石こうボード、ケイ酸カルシウム板等			
	6	木材4 構造材の規格	Sと強度2		24	塗料·接着剤·	充填剤		
	7	金属1 鋼材の種類と	主な性質1		25	防水材			
授	8	金属2 鋼材の種類と	主な性質2		26	吸音材・遮音を	t		
業計	9	金属3 鋼材の接合			27	断熱材、防火材	才•耐火材		
画表	10	金属4 鉄以外の金属加工品)	【アルミニウム、銅、チタ	タン 金属	28	木構造と新しい	材料1		
	11	コンクリート1 コンクリ	ートとその構成材料		29	木構造と新しい	材料2		
	12	コンクリート2 セメント	の性質		30	木構造と新しい	材料3		
	13	コンクリート3 骨材の	性質		31	鉄骨造と新しい	材料1		
	14	コンクリート4 フレッシ	ノュコンクリートの性質		32	鉄骨造と新しい	材料2		
	15	コンクリート5 コンクリ	ートの硬化とその性質		33	鉄筋コンクリー	ト造と新しい材料1		
	16	木材5 仕上げ材1			34	鉄筋コンクリー	ト造と新しい材料2		
	17	木材6 仕上げ材2			35	膜構造と新しい	材料		
	18	木材7 エンジニヤーウ	フ ッド		36	まとめ			
		テスト		20%	学	習FB方法	前期・後期 成績表	送付	
成績害	割合	学習態度•出席	率	40%	1	L. D. J. L.			
		レポート		40%	万	 战績評価	~89 B70~79点	S90~100点 A80 C60~69点 D59点	
D/D/A/4	合計 100% P/R/A/G割合 P《課題解決型学習》30% R《実働実践型学習》44				0/. /	// 主体/5.45	以下は不合格	N.休咸刑学羽~	
講師プロ 一級建築士事務所主宰 建築実務と建築系高等教育機関講師歴30年以上 建築適合判定資格者 一級建築士 二級建築士 インテリアコーディネーター					下中次王十日/				

				シラ	ノヾ	ス			
科目名	名	PC基礎		担	. 当 =	者名	千葉 輝子		
学 科	+	建築学科建築設	計コース	į.	受業ス	方法	実習		
認定単		1単位	開講期	V 233			授業時間数	36時間	
開講学	产牛	1学年	必・選	必選					
授業目	目的	Word•Power Poir	nt•Excelを実務で役	と立つ機能	を身り	に付ける			
授業 E (ラーニ アウトカ.	ング		erPointの基本操作 体操作及び効率の」				身に付ける 作成方法を身に付ん	ける	
授業棚	既要	文書及びメールな • Power Point で効 企画書やチランを	が作成できるようにた 率の良いプレゼン資 作成するスキルも	を作成できるようになるだけでなく、社会人として恥ずかしくないよう、ビ うになるスキルを身に付ける ビン資料を作成できるようになるだけでなく、最近よく見られるA4用紙- ルも身に付ける 率良く表やグラフを作成できるようなスキルを身に付ける					
			授業内容				授業内容		
	1	ガイダンス			19	ビジネスメール	のルール		
	2	ガイダンス			20	Power Pointの	基本操作及びスライドの作	作成方法(アウトライン)	
	3	ガイダンス			21	図形の挿入			
	4	科目ガイダンス			22	画像の編集お	象の編集および表の挿入		
	5	文字入力の基本 1			23	画像の編集お	よび表の挿入		
	6	文字入力の基本 2			24	Power PointでA	14用紙1枚にチラシを作り	或)	
	7	ビジネス文書のルー	i		25	小テスト(Power	·Point 総合課題)		
授	8	ビジネス文書課題(表	そのないビジネス文書)		26	Excelの基本操	作(文字入力/数式入力)	
業計	9	ビジネス文書課題(表	そのないビジネス文書)		27	表作成課題(四	則演算/表の装飾)		
画表	10	インデント・タブの設定	定方法		28	表作成課題(相	目対参照と絶対参照)		
	11	表作成の基本			29	課題(計算、表	の装飾、グラフ)		
	12	ビジネス文書課題(表	そのあるビジネス文書)		30	表作成課題(C	OUNT/COUNTA関数)		
	13	ビジネス文書課題(表	そのあるビジネス文書)		31	課題(計算、表	の装飾、グラフ、条件付き	(書式)	
	14	図の挿入および図形	の編集		32	後期期末試験	(Excel課題)		
	15	Word 総合問題 1			33	後期期末試験	の解答解説及び後期振り)返り	
	16	Word 総合問題 2			34	ガイダンス			
	17	前期期末試験(Word	課題)		35	ガイダンス			
	18	前期期末試験の解答	解説及び後期振り返り		36	ガイダンス			
		テスト		70%	学	習FB方法	成績表送付		
成績害		学習態度・出席	率	30%	子	日口力伝	/从順 久 心门		
水水頂音	n 🗆	レポート			E	戈績評価	出席率80%以上 \$90~100点 A8	0~89 B70~79点60	
		合計		100%	Л	人/!貝叶 叫	~69点 D59点以		
P/R/A/0	G割合	P≪課題解決型学習	≫50% R≪実働実践	型学習≫	A≪∄	体的参加型学	習≫50% G≪海外体/	感型学習≫	
講師プロ 商社にて国内営業のアシスタントとして、事務処理(商品の入出庫管理、見積書の作成、売上の月次処理など)の ラスール 験及び、新入社員研修など企業研修を行っている経験を活かし、実務で活かせるオフィス操作の指導を心掛けて									

				シラ	ノヾ	ス				
科目名	名	材料工学		担	当	者名	外塚 浩幸			
学 科	+	建築学科建築施	工コース	拉	受業ス	方法	講義			
認定単	单位	4単位	開講期				授業時間数	72時間		
開講学	学年	1学年	必・選	必修			12 未 时 间 数	【 乙四寸 [日]		
授業目	目的	建築材料の規格	各や物理的性質を	理解する	0					
授業目 (ラーニ アウトカ.	ング	が変化しており、		知識も重要	性を	増している。		構造や住仕上げの材料 習得に加え、新しい建		
授業棚	既要						さげながら解説する こついて解説する。	。後期は仕上げ材お		
			授業内容				授業内容	:		
	1	材料工学のガイダン	ζ.		19	レンガ・タイル	DOM VIII			
	2	建築材料の歴史と種	類、用途、環境と建材に	こついて	20	瓦 石材				
	3 木材1 木材の種類と主な性質1				21	土壁·左官材料	ŀ			
	4 木材2 木材の種類と主な性質2				22	ガラス				
	5	木材3 構造材の規格	Sと強度1		23	下地用ボード類 石こうボード、ケイ酸カルシウム板等				
	6	木材4 構造材の規格	Sと強度2		24	塗料·接着剤•	充填剤			
	7	金属1 鋼材の種類と	主な性質1		25	防水材				
授	8	金属2 鋼材の種類と	主な性質2		26	吸音材•遮音材	+			
業計	9	金属3 鋼材の接合			27	断熱材、防火材	·耐火材			
画表	10	金属4 鉄以外の金属加工品)	【アルミニウム、銅、チタ	タン 金属	28	木構造と新しい	材料1			
	11	コンクリート1 コンクリ	ートとその構成材料		29	木構造と新しい	材料2			
	12	コンクリート2 セメント	の性質		30	木構造と新しい材料3				
	13	コンクリート3 骨材の	性質		31	鉄骨構造と新し	い材料1			
	14	コンクリート4 フレッシ	/ュコンクリートの性質		32	鉄骨構造と新し	い材料2			
	15	コンクリート5 コンクリ	ートの硬化とその性質		33	鉄筋コンクリー	・構造と新しい材料1			
	16	木材5 仕上げ材1			34	鉄筋コンクリー	・構造と新しい材料2			
	17	木材6 仕上げ材2			35	膜構造と新しい	材料			
	18	木材7 エンジニヤーウ	7 ッド		36	まとめ				
		テスト		20%	学	習FB方法	前期・後期 成績表	送付		
成績害	削合	学習態度•出席	率	40%	-1-	BI DATA				
沙人小只百	11 [レポート		40%	F	戈績評価		S90~100点 A80 C60~69点 D59点		
	合計 10				,	C. C. T. Heet	以下は不合格	200/m		
P/R/A/O	G割合	P≪課題解決型学習	≫30% R≪実働実践	是型学習≫40	% A	A≪主体的参加!	型学習≫30% G≪海ダ	外体感型学習》—		
講師プロ フィール 一級建築士事務所主宰 建築実務と建築系高等教育機関講師歴30年以上 建築適合判定資格者 一級建築士 二級建築士 インテリアコーディネーター										

				シラ	バ	ス				
科目名	各	CAD実習		担	当	者名	髙井 英光			
学 科	ŀ	建築学科建築施	エ コース	ŧ	受業ス	方法	実習			
認定単開講学		1.5単位 1学年	開講期 必・選	必修			授業時間数	54時間		
授業目			~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		取お	よび基本操	L 作を学ぶ。			
授業目										
(ラーニ アウトカュ	ング	CAD検定3級お	よびCAD検定2約	及合格レ^ 	ミルの)技術を習得	させる。			
授業棚	既要	「階段平面図」・ 図」をCADを利)		り芯記号」	芯記号」・「柱・壁・間仕切壁」などおよび「平面詳細図」・「立					
			授業内容				授業内容	:		
	1	オリエンテーション			19	平面詳細図Aの	の作図1	作図2		
	2	JWW-CADの基本操	作1		20	平面詳細図Aの	の作図2			
	3	JWW-CADの基本操	作2		21	平面詳細図Aの	の作図3			
	4	JWW-CADの基本操	作3		22	立面図Aの作品	☑1			
	5	「階段平面図」の作図	1		23	立面図Aの作品	☑2			
	6	「通り芯・寸法・通り芯記号」の作図1			24	立面図Aの作品	⊠ 3			
	7	「柱・壁・間仕切壁」の作図1			25	平面詳細図B0	0作図1			
授	8	「壁と窓」の作図1			26	平面詳細図B0	0作図2			
業計	9	「階段平面図」の作図2			27	平面詳細図B0	0作図3			
画表	10	「通り芯・寸法・通り芯	記号」の作図2		28	立面図Bの作図1				
	11	「柱・壁・間仕切壁」の	作図2		29	29 立面図Bの作図2				
	12	「壁と窓」の作図2			30	立面図Bの作図	₫3			
	13	「階段平面図」の作図	3		31	平面詳細図Cの	の作図1			
	14	「通り芯・寸法・通り芯	記号」の作図3		32	平面詳細図C0	の作図2			
	15	「柱・壁・間仕切壁」の	作図3		33	平面詳細図C0	り作図3			
	16	「壁と窓」の作図3			34	立面図Cの作図	1			
	17	CAD3級総合問題			35	立面図Cの作図	2 2			
	18	確認テスト			36	確認テスト・まと	め			
		テスト		10%	学	習FB方法				
成績害	引合	学習態度・出席	率	30%	7					
小人们只口	, ப	レポート		60%	F	 战績評価		90~100点A80~89 69点D59点以下は不		
		合計		100%	,		合格	20,1100 100		
P/R/A/G割合 P≪課題解決型学習≫50% R≪実働実践型学習≫30% A≪主体的参加型学習≫20% G≪海外体感型学習≫0% - 級建築士事務所所長 - 級建築士 大学院 博士課程終了 全日本建築士会 1級建築士講座講師										

				シラ	ノヾ	ス			
科目名	名	PC基礎		担	当	者名	千葉 輝子		
学 科	+	建築学科建築施	エコース	į.	受業ス	方法	実習		
認定単開講学		1単位 1学年	開講期 必・選	必選			授業時間数	36時間	
川川明寸		1++		心医					
授業目	目的	Word•Power Poir	ıt・Excelを実務で役	と立つ機能	を身り	に付ける			
授業目 (ラーニ アウトカ	ング		erPointの基本操作 体操作及び効率の」				身に付ける 作成方法を身に付け	ける	
授業棚	既要	文書及びメールが •PowerPointで効 企画書やチラシを	ド作成できるようにた 率の良いプレゼン資 作成するスキルも	なるスキル 資料を作成 身に付ける	を身に えできん	に付ける るようになるた		かしくないよう、ビジネス 見られるA4用紙一枚に ける	
			授業内容				3		
	1	ガイダンス			19	ビジネスメール	のルール		
	2	ガイダンス			20	Power Pointの	基本操作及びスライドの作	作成方法(アウトライン)	
	3	ガイダンス			21	図形の挿入			
	4	科目ガイダンス			22	画像の編集お	の編集および表の挿入		
	5	文字入力の基本 1			23	画像の編集お	よび表の挿入		
	6	文字入力の基本 2			24	Power PointでA	14用紙1枚にチラシを作り	或)	
	7	ビジネス文書のルー	V		25	小テスト(Power	·Point 総合課題)		
授	8	ビジネス文書課題(表	のないビジネス文書)		26	Excelの基本操	作(文字入力/数式入力)	
業計	9	ビジネス文書課題(表	のないビジネス文書)		27	表作成課題(四	則演算/表の装飾)		
画表	10	インデント・タブの設定	巨方法		28	表作成課題(相	3対参照と絶対参照)		
	11	表作成の基本			29	課題(計算、表	の装飾、グラフ)		
	12	ビジネス文書課題(表	のあるビジネス文書)		30	表作成課題(C	OUNT/COUNTA関数)		
	13	ビジネス文書課題(表	のあるビジネス文書)		31	課題(計算、表	の装飾、グラフ、条件付き	書式)	
	14	図の挿入および図形	の編集		32	後期期末試験	(Excel課題)		
	15	Word 総合問題 1			33	後期期末試験	の解答解説及び後期振り)返り	
	16	Word 総合問題 2			34	ガイダンス			
	17	前期期末試験(Word	課題)		35	ガイダンス			
	18	前期期末試験の解答	解説及び後期振り返り		36	ガイダンス			
		テスト		70%	学	習FB方法	成績表送付		
成績害		学習態度·出席	率	30%	子	日TD万伝			
以利其古	n 🗆	レポート			E	戈績評価	出席率80%以上 \$90~100点 A8	0~89 B70~79点60	
		合計		100%	,,	人//貝(丁) 川	~69点 D59点以		
P/R/A/O	G割合	P≪課題解決型学習	≫50% R≪実働実践	型学習≫	A≪∄	体的参加型学	習≫50% G≪海外体/	感型学習≫	
講師プロ 商社にて国内営業のアシスタントとして、事務処理(商品の入出庫管理、見積書の作成、売上の月次処理など)の 験及び、新入社員研修など企業研修を行っている経験を活かし、実務で活かせるオフィス操作の指導を心掛けて									

				シラ	ノヾ	ス				
科目名	名	PC基礎		担	. 当 =	者名	千葉 輝子			
学 科	+	建築学科情報&	環境建築コース	į.	受業ス	方法	実習			
認定単		1単位	開講期				授業時間数	36時間		
開講学	学年	1学年	必・選	必選						
授業目	目的	Word•Power Poir	nt・Excelを実務で役	と立つ機能	を身り	に付ける				
授業 E (ラーニ アウトカ.	ング		erPointの基本操作。 体操作及び効率の」				身に付ける 作成方法を身に付ん	ける		
授業棚	既要	文書及びメールな • Power Point で効 企画書やチランを	が作成できるようにた 率の良いプレゼン覧 と作成するスキルも	なるスキル 資料を作成 身に付ける	を身に えできん	に付ける るようになるた		かしくないよう、ビジネス 見られるA4用紙一枚に ける		
			授業内容			授業内容				
	1	ガイダンス			19	ビジネスメール	のルール			
	2	ガイダンス			20	Power Point	基本操作及びスライドの(作成方法(アウトライン)		
	3	ガイダンス			21	図形の挿入				
	4	科目ガイダンス			22	画像の編集お	り編集および表の挿入			
	5	文字入力の基本 1			23	画像の編集お	よび表の挿入			
	6	文字入力の基本 2			24	Power Pointでん	A4用紙1枚にチラシを作り	成)		
	7	ビジネス文書のルー	シ		25	小テスト(Power	·Point 総合課題)			
授	8	ビジネス文書課題(表	(のないビジネス文書)		26	Excelの基本操	作(文字入力/数式入力)		
業計	9	ビジネス文書課題(表	(のないビジネス文書)		27	表作成課題(四]則演算/表の装飾)			
画表	10	インデント・タブの設定	定方法		28	表作成課題(相	目対参照と絶対参照)			
	11	表作成の基本			29	課題(計算、表	の装飾、グラフ)			
	12	ビジネス文書課題(表	そのあるビジネス文書)		30	表作成課題(C	OUNT/COUNTA関数)			
	13	ビジネス文書課題(表	そのあるビジネス文書)		31	課題(計算、表	の装飾、グラフ、条件付き	(書式)		
	14	図の挿入および図形	の編集		32	後期期末試験	(Excel課題)			
	15	Word 総合問題 1			33	後期期末試験	の解答解説及び後期振り)返り		
	16	Word 総合問題 2			34	ガイダンス				
	17	前期期末試験(Word	課題)		35	ガイダンス				
	18	前期期末試験の解答	解説及び後期振り返り		36	ガイダンス				
		テスト		70%	学	習FB方法	成績表送付			
成績害		学習態度・出席	率	30%	子	日口力伝	<i>队</i> 惧			
乃入小貝百	иЦ	レポート			F		出席率80%以上 S90~100点 A8	0~89 B70~79点60		
		合計		100%	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		~69点 D59点以			
P/R/A/0	G割合	P≪課題解決型学習	≫50% R≪実働実践	型学習≫	A≪∄	体的参加型学	習≫50% G≪海外体!	感型学習≫		
講師プロ 商社にて国内営業のアシスタントとして、事務処理(商品の入出庫管理、見積書の作成、売上の月次処理など)の 験及び、新入社員研修など企業研修を行っている経験を活かし、実務で活かせるオフィス操作の指導を心掛けて										

				シラ	ノヾ	ス			
科目名	名	材料工学		担	当	者名	外塚 浩幸		
学科	ŀ	建築学科情報&:	環境建築コース	ł	受業プ	方法	講義		
認定単		4単位	開講期	N 165			授業時間数	72時間	
開講学	华	1学年	必・選	必修					
授業目	目的		らや物理的性質を						
授業目 (ラーニ アウトカ	ング	げの材料が変化	こしており、建築材	料に関す	る知	識も重要性		近年、構造や住仕上 字の材料の知識習得 る。	
授業棚	既要						だけながら解説する こついて解説する。	。後期は仕上げ材お	
			授業内容		授業内容				
	1	材料工学のガイダン	z		19	レンガ・タイル			
	2	建築材料の歴史と種	類、用途、環境と建材に	こついて	20	瓦 石材			
	3	木材1 木材の種類と	主な性質1		21	土壁·左官材料	ł		
	4 木材2 木材の種類と主な性質2				22	ガラス			
	5 木材3 構造材の規格と強度1				23	下地用ボード数	下地用ボード類 石こうボード、ケイ酸カルシウム板等		
	6	木材4 構造材の規格	Sと強度2		24	塗料•接着剤•	充填剤		
	7	金属1 鋼材の種類と	主な性質1		25	防水材			
授	8	金属2 鋼材の種類と	主な性質2		26	吸音材·遮音标	t		
業計	9	金属3 鋼材の接合			27	断熱材、防火材	才•耐火材		
画表	10	金属4 鉄以外の金属 加工品)	くでルミニウム、銅、チタ	タン 金属	28	木構造と新しい	材料1		
	11	コンクリート1 コンクリ	ートとその構成材料		29	木構造と新しい	材料2		
	12	コンクリート2 セメント	の性質		30	木構造と新しい	材料3		
	13	コンクリート3 骨材の	性質		31	鉄骨構造と新し	い材料1		
	14	コンクリート4 フレッシ	/ュコンクリートの性質		32	鉄骨構造と新し	い材料2		
	15	コンクリート5 コンクリ	ートの硬化とその性質		33	鉄筋コンクリー	ト構造と新しい材料1		
	16	木材5 仕上げ材1			34	鉄筋コンクリー	ト木構造と新しい材料2		
	17	木材6 仕上げ材2			35	膜構造と新しい	材料		
	18	木材7 エンジニヤーウ			36	まとめ			
		テスト		20%	学	習FB方法	前期・後期 成績表	送	
成績害		学習態度・出席	率	40%	子	日口刀伝			
八八八百	1 🗆	レポート		40%	Е	戈績評価	~89 B70~79		
		合計		100%	Д	X洞計1川	C6 け不合格	0~69点 D59点以下	
P/R/A/G割合 P《課題解決型学習》30% R《実働実践型学習》40% A《主体的参加型学習》30% G《海外体感型学習》—				外体感型学習≫—					
講師プロ 一級建築士事務所主宰 建築実務と建築系高等教育機関講師歴30年以上 フィール 建築適合判定資格者 一級建築士 二級建築士 インテリアコーディネーター									

	シラバス									
科目	—— 名	CAD実習		担	1 当 =	者名	髙井 英光			
学科	¥	建築学科情報&	環境建築コース	ž	受業ス	方法	実習			
認定單開講等		1.5単位 1学年	開 講 期 必・選	必修			授業時間数	54時間		
授業目			<u> </u>		また	トバ甘木畑	作む学ど			
		ZIX JECAD (a)	つ「WW」を使用し	·、 囚 囬 邟	IAX 40	よい、本本保	Ltで子の。			
授業 E (ラーニ アウトカ.	ング	CAD検定3級お	よびCAD検定2線	吸合格レヘ	ミルの	技術を習得	させる。			
授業棚	既要	「階段平面図」・ 図」をCADを利り		り芯記号」	•「柱	•壁•間仕切]壁」などおよび「平	面詳細図」・「立面		
			授業内容				授業内容			
	1	オリエンテーション			19	平面詳細図A@	作図1			
	2	JWW-CADの基本操	作1		20	平面詳細図A@	0作図2			
	3 JWW-CADの基本操作2				21	平面詳細図A@	0作図3			
	4	JWW-CADの基本操作3			22	立面図Aの作図	1			
	5	「階段平面図」の作図1			23	立面図Aの作図	☑2			
	6	「通り芯・寸法・通り芯	記号」の作図1		24	立面図Aの作図	₫3			
	7	「柱・壁・間仕切壁」 <i>の</i>	0作図1		25	平面詳細図B0	0作図1			
授	8	「壁と窓」の作図1			26	平面詳細図B0)作図2			
業計画	9	「階段平面図」の作図]2		27	平面詳細図B0)作図3			
画表	10	「通り芯・寸法・通り芯	記号」の作図2		28	立面図Bの作図	₫1			
	11	「柱・壁・間仕切壁」の	作図2		29	立面図Bの作図	3 2			
	12	「壁と窓」の作図2			30	立面図Bの作図	₫3			
	13	「階段平面図」の作図]3		31	平面詳細図C0)作図1			
	14	「通り芯・寸法・通り芯	記号」の作図3		32	平面詳細図C0)作図2			
	15	「柱・壁・間仕切壁」 <i>の</i>	作図3		33	平面詳細図C0)作図3			
	16	「壁と窓」の作図3			34	立面図Cの作図	₫1			
	17	CAD3級総合問題			35	立面図Cの作図	₫2			
	18	確認テスト			36	確認テスト・まと	め			
		テスト		10%	学	習FB方法	成績表送付			
成績害	割合	学習態度・出席	率	30%	1-					
		レポート		60%	J.	戈績評価	出席率80%以上S B70~79点C60~	90~100点A80~89 69点D59点以下は不		
		合計		100%			合格			
P/R/A/0	G割合	P≪課題解決型学習 一級建築士事務所	≫50% R≪実働実践 所長	型学習≫30%	A ≪	主体的参加型	学習≫20% G≪海外体 	感型学習≫0%		
神師プロ										

	<u>シラバス</u>								
科目名	各	ユニバーサルデ	ザイン概論	担	当	者名	吉澤 千鶴子		
学 科	ŀ	建築学科一級建	築士・大学コース	ž	受業に	方法	講義		
認定単		2単位	開講期	2//6			授業時間数	36時間	
開講学	年	1学年	必・選	必修					
授業目	目的	福祉住環境コー	ディネーター2級	試験合格	のた	めの対策講	座		
授業目 (ラーニ) アウトカノ	ング	建築やインテリン を目標に定めて		必携の福	祉住	環境コーデ	ィネーター2級を在	学中に取得すること	
授業概	既要	せていく。 単なる暗記ではた る。	く、学生が「福祉住	E環境」のお	ありかい	たを自ら考え		区しながら知識を定着さなるような指導を心がけ	
		居任学アキストの	中にある福祉住環境	見に関する	5円省	にもふれる。	授業内容	<u> </u>	
	1	オリエンテーション1	1人水17日		19	高齢者に多い	英患別にみた福祉住環境		
	2	オリエンテーション2			20 高齢者に多い疾患別にみた福祉住環境整備2 廃用症			范整備2 廃用症候群	
	3	オリエンテーション3			21	高齢者に多い疾患別にみた福祉住環境整備3 骨折			
	4	生活行為別の福祉住	環境整備の手法1 外	出①	22	高齢者に多い	英患別にみた福祉住環境	竞整備4 認知症	
	5	生活行為別の福祉住	環境整備の手法2 外	出②	23	高齢者に多い	英患別にみた福祉住環境	寛整備5 関節リウマチ	
	6	生活行為別の福祉住環境整備の手法3 屋内移動①			24	高齢者に多い	英患別にみた福祉住環境	意整備6 パーキンソン病	
	7	生活行為別の福祉住環境整備の手法4 屋内移動②			25	高齢者に多い	灰 患別にみた福祉住環境	竞整備7 糖尿病	
授	8	生活行為別の福祉住	環境整備の手法5 排	世	26	高齢者に多い	英患別にみた福祉住環境	竞整備8 心筋梗塞	
業計	9	生活行為別の福祉住	環境整備の手法6 入	浴	27	障害別にみたれ	届祉住環境整備1 肢体 ^ス	不自由	
画 表	10	生活行為別の福祉住	環境整備の手法7 更	衣	28	障害別にみたれ	晶祉住環境整備2 内部P	章 害	
	11	生活行為別の福祉住	環境整備の手法8 調	理と食事	29	障害別にみたれ	畐祉住環境整備3 視覚 『	章 害	
	12	生活行為別の福祉住	環境整備の手法9 団	òλ	30	障害別にみたれ	晶祉住環境整備4 聴覚・	•言語障害	
	13	生活行為別の福祉住	環境整備の手法10 就	寝	31	障害別にみたれ	晶祉住環境整備5 認知·	·行動障害	
	14	高齢者の心理機能と	特性いろいろ		32	事例研究1			
	15	いろいろな高齢者の何	主まい		33	事例研究2			
	16	自立支援のための住	居改善の必要性と支援	体制	34	授業のまとめ1			
	17	自立支援のための住	居改善のポイント		35	授業のまとめ2			
	18	高齢者・障害者とバリ	アフリーデザイン		36	授業のまとめ3			
		テスト		50%	学	習FB方法			
成績害		学習態度・出席	率	30%	-1-	HI DATA			
乃入小貝百	1 🗆	レポート		20%	F	成績評価	田席率80%以上 S90~100点 A80~8	 89点 B70 [~] 79点	
		合計		100%):	火傾計៕	C60 [~] 69点 D59点以下け不会は	冬	
P/R/A/C	·割合	P≪課題解決型学習	≫100% R≪実働実践	型学習≫	A≪∄	E体的参加型学 ²	習≫ G≪海外体感型		
	大学卒業後、建築設計事務所勤務を経て、吉澤ハウスプランニング主宰。 住宅設計に携わりながら、工学系専門学校非常勤講師として設計の手法を指導。 フィール また大学の公開講座等で、2級建築士や福祉住環境コーディネーターなど建築系の資格取得支援を行う。教材作成、出版、通信講座の添削等も。								

	シラバス									
科目名	名	PC基礎		担	. 当 =	者名	千葉 輝子			
学 科	4	建築学科一級建	築士・大学コース	技	受業ス	方法	実習			
認定単		1単位	開講期	27.75E			授業時間数	72時間		
開講学	产牛	1学年	必・選	必選						
授業目	目的	Word•Power Po	int・Excelを実務で	で役立つ様	幾能を	を身に付ける)			
授業 F (ラーニ アウトカ.	ング		werPointの基本操 本操作及び効率				法を身に付ける ラフの作成方法を身	rに付ける		
授業概	既要	ビジネス文書及 ・PowerPointでダ 紙一枚に企画書	びメールが作成で 効率の良いプレゼ きやチラシを作成っ	ごきるように ン資料を付 するスキル	なる 作成 も身	スキルを身 <i>い</i> できるようにな に付ける	こ付ける	て恥ずかしくないよう、 近よく見られるA4用 に付ける		
			授業内容				授業内容			
	1	ガイダンス			19	ビジネスメール	のルール			
	2	ガイダンス			20	Power Point	基本操作及びスライドの作	F成方法(アウトライン)		
	3	ガイダンス			21	図形の挿入				
	4	科目ガイダンス			22	画像の編集お。	集および表の挿入			
	5	文字入力の基本 1			23	画像の編集お。	はび表の挿入			
	6	文字入力の基本 2			24	Power PointでA	A4用紙1枚にチラシを作品	戈)		
	7	ビジネス文書のルール	ν		25	小テスト(Power	Point 総合課題)			
授	8	ビジネス文書課題(表	のないビジネス文書)		26	Excelの基本操	作(文字入力/数式入力)			
業計	9	ビジネス文書課題(表	のないビジネス文書)		27	表作成課題(匹	則演算/表の装飾)			
画 表	10	インデント・タブの設定	巨方法		28	表作成課題(相	対参照と絶対参照)			
	11	表作成の基本			29	課題(計算、表	ひ装飾、グラフ)			
	12	ビジネス文書課題(表	のあるビジネス文書)		30	表作成課題(C	OUNT/COUNTA関数)			
	13	ビジネス文書課題(表	のあるビジネス文書)		31	課題(計算、表	の装飾、グラフ、条件付き	書式)		
	14	図の挿入および図形	の編集		32	後期期末試験	(Excel課題)			
	15	Word 総合問題 1			33	後期期末試験の	の解答解説及び後期振り	返り		
	16	Word 総合問題 2			34	ガイダンス				
	17	前期期末試験(Word	課題)		35	ガイダンス				
	18	前期期末試験の解答	解説及び後期振り返り		36	ガイダンス				
		テスト		70%	学	習FB方法	成績表送付			
成績割	訓合	学習態度・出席	率	30%	-1-	HI DATA	///原体心门			
沙人小只百	111	レポート			F		出席率80%以上 S90~100点 A80	0~89 B70~79点		
		合計		100%)-	×/INCH I IMI	C60~69点 D59			
P/R/A/0	G割合		≫50% R≪実働実践				習≫50% G≪海外体愿			
講師プロ フィール 商社にて国内営業のアシスタントとして、事務処理(商品の入出庫管理、見積書の作成、売上の月次処理など)の実利 経験及び、新入社員研修など企業研修を行っている経験を活かし、実務で活かせるオフィス操作の指導を心掛けている。										

				シラ	バ	ス				
科目名	各	CAD実習		担	当	者名	髙井 英光			
学 科	ŀ	建築学科一級建筑	築士・大学コース	担	受業プ	方法	実習			
認定単開講学		1.5単位 1学年	開講期 必・選	必修			授業時間数	54時間		
授業目	的	2次元CADであ	る「JWW」を使用し	、図面読	取お	よび基本操	作を学ぶ。			
授業目 (ラーニ) アウトカク	ング	CAD検定3級お	よびCAD検定2級	み合格レヘ	ミルの)技術を習得	させる。			
授業概	死要	「階段平面図」・ 図」をCADを利用		り芯記号」・「柱・壁・間仕切壁」などおよび「平面詳細図」・「立面						
			授業内容				授業内容	\$		
	1	オリエンテーション			19	平面詳細図Aの				
	2	JWW-CADの基本操	作1		20	平面詳細図A@				
	3	JWW-CADの基本操	作2		21	平面詳細図A@	り作図3			
	4 JWW-CADの基本操作3				22	立面図Aの作図				
	5	「階段平面図」の作図	1		23	立面図Aの作図	面図Aの作図2			
	6	「通り芯・寸法・通り芯	記号」の作図1		24	立面図Aの作図	₹3			
	7	「柱・壁・間仕切壁」の	作図1		25	平面詳細図B0)作図1			
授	8	「壁と窓」の作図1			26	平面詳細図B0)作図2			
業 計	9	「階段平面図」の作図	2		27	平面詳細図B0)作図3			
画表	10	「通り芯・寸法・通り芯	記号」の作図2		28	立面図Bの作図	₫1			
	11	「柱・壁・間仕切壁」の	作図2		29	立面図Bの作図	₫2			
	12	「壁と窓」の作図2			30	立面図Bの作図	₫3			
	13	「階段平面図」の作図	3		31	平面詳細図C0	0作図1			
	14	「通り芯・寸法・通り芯	記号」の作図3		32	平面詳細図C0	0作図2			
	15	「柱・壁・間仕切壁」の	作図3		33	平面詳細図C0	0作図3			
	16	「壁と窓」の作図3			34	立面図Cの作図	₹1			
	17	CAD3級総合問題			35	立面図Cの作図	₹2			
	18	確認テスト			36	確認テスト・まと	め			
		テスト		10%	学	習FB方法	成績表送付			
成績害		学習態度•出席	率	30%	-1-	HI DATA	/////////////////////////////////////			
乃入则百	1 🗆	レポート		60%	F			90~100点A80~89 69点D59点以下は不		
		合計		100%)-	WINDOWS THE	合格	COWDOOWSV LIGHT		
P/R/A/C	割合	P≪課題解決型学習		型学習≫30%	A≪	主体的参加型:	· 学習≫20% G≪海外体	感型学習≫0%		
	一級建築士事務所所長 一級建築士 フィール 大学院 博士課程終了 全日本建築士会 1級建築士講座講師									